QzLab

バックアップ＆ミラーリングツール

キュージーバックアップ

取扱説明書

Version 1.1 2005.6.17 Issued.

Copyright©QzLab 2004−2005 All rights reserved.

ご利用上の注意:

(1) 本書の一部又は全部を、無断で転載することを禁じます。
(2) 本書の内容は、改良のために予告なしに変更されることがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万が一記述の間違いなどお気づきの点がありましたらご連絡頂けますようお願い申し上げます。
(4) (3)に関らず、本書及び本ソフトウェアを運用した結果については責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

本書に記載される商標について:

「Windows®」は、米国マイクロソフト社の、米国及び他の国における商標または登録商標です。
「キュージーバックアップ」は、キュージーラボの製品名です。
その他、本書に記載されている製品名・メーカー名などは、各社の製品名・商標・登録商標です。

目次

1. はじめに 4
2. 特徴 5
2.1. ファイルのバックアップ 5
2.2. バックアップしたファイルの復元 5
2.3. 2つのフォルダ間のミラーリング 5
2.4. 高性能なファイルコピーエンジン 5
3. 動作環境 6
4. オンラインドキュメント 7
5. チュートリアル(1)～バックアップ～ 8
5.1. キュージーバックアップの起動 8
5.2. バックアップの設定を追加 8
5.3. バックアップ対象のフォルダを設定 9
5.4. スケジュールの設定 9
5.5. 詳細設定 10
5.6. 動作確認 10
5.7. キュージーバックアップの終了 11
6. チュートリアル(2)～ミラーリング～ 12
6.1. キュージーバックアップの起動 12
6.2. バックアップの設定を追加 12
6.3. ミラーリング対象のフォルダを設定 13
6.4. スケジュールの設定 13
6.5. 詳細設定 14
6.6. 動作確認 14
6.7. キュージーバックアップの終了 15
7. チュートリアル(3)～バックアップの復元～ 16
7.1. キュージーバックアップの起動 16
7.2. 復元するフォルダと日時の選択 16
8. タスクトレイアイコン 18
9. サポートについて 19

1. はじめに

キュージーラボの「キュージバックアップ」をご利用いただき、誠にありがとうございます。このソフトウェアは、以下のような問題を簡単に解決できるバックアップ＆ミラーリングツールです。

大切なファイルのバックアップを自動的に行いたい！

簡単操作で「あの日のファイル」を取り戻したい！

日々更新されるファイルの履歴を毎日残したい！

変更追加されたファイルだけを効率的にバックアップしたい！

バックアップデータを MO や DVD-RAM 等に長期間保存したい！

USB 接続 HDD でデータを持ち歩きたいがコピーするのが面倒！

終業間際に朝のデータを上書きして泣いたことがある！

たとえ RAID を組んでいたとしても、人為的なミスやソフトウェアのトラブルによるファイルの消失や上書き避けることはできません。この取扱説明書を最後まで良くお読み頂き、「キュージーバックアップ」で安心快適なパソコンライフを実現しましょう。

2. 特徴

「キュージーバックアップ」には以下のような特徴があります。

2.1. ファイルのバックアップ

指定したフォルダ内のファイルを別のフォルダにバックアップすることができます。
複数のフォルダをまとめてバックアップすることができます。
指定した曜日・時間に自動的にバックアップを実行できます。
任意のタイミングで手動でバックアップを実行できます。
毎回すべてのファイルをバックアップするか、変更・追加されたファイルのみをバックアップするかを選択することができます。
バックアップしたデータを圧縮してディスク容量を節約できます。
リムーバブルメディア（MO や DVD-RAM 等）をバックアップ先として使用できます。
指定した世代以前のバックアップデータを自動的に削除できます。
バックアップ対象としないファイルを拡張子で指定することができます。
指定した拡張子のファイルのみをバックアップすることができます。

2.2. バックアップしたファイルの復元

復元したい日時を一覧から選択して、簡単に任意の日時のファイルを復元できます。
バックアップ先のファイルはエクスプローラで直接参照することができます。（圧縮しない場合）

2.3. 2つのフォルダ間のミラーリング

2つのフォルダ間の内容をミラーリング（片方向または双方向にファイルをコピーして同期）することができます。
複数のフォルダの組み合わせをまとめてミラーリングすることができます。
手動だけでなく、指定した曜日・時間に自動的にミラーリングを実行できます。
どちらかのフォルダのファイルを圧縮することで、ディスク容量を節約できます。
同期の対象としないファイルを拡張子で指定することができます。
指定した拡張子のファイルのみを同期することができます。
人為ミスによるファイルの上書きを防ぐ確認メッセージを表示できます。

2.4. 高性能なファイルコピーエンジン

マルチスレッドに対応した高性能なファイルコピーエンジンを採用しています。
処理の優先度を指定して別の作業への影響を抑えながら実行できます。（スケジュール実行時）
空きメモリを大量に使用して高速なファイルコピーを行うことができます。（手動実行時）

3. 動作環境

キュージーバックアップは、以下の OS が稼働しているコンピュータで動作します。

Microsoft(R) Windows(R) 98 / 98 Second Edition / Me
Microsoft(R) Windows(R) NT4.0 Workstation（x86 版）
Microsoft(R) Windows(R) 2000 Professional
Microsoft(R) Windows(R) XP Home Edition
Microsoft(R) Windows(R) XP Professional Edition（32bit 版）

ソフトウェアのインストールのために、ディスクに 10MB 以上の空き容量が必要です。また、それ以外にバックアップデータを保存するためのディスク領域が必要です。なお、ソフトウェアの機能を快適に活用頂くために以下のハードウェアを推奨します。

CPU：
Intel PentiumII 又はそれ以降、AMD K6-2・Athlon 又はそれ以降、VIA C3 またはそれ以降、Transmeta Crusoe またはそれ以降の CPU のうち、動作周波数が 500MHz 以上のもの。

メインメモリ：
Windows 98 / 98SE の場合：64MB 以上
Windows NT4.0 / Me の場合：128MB 以上
Windows 2000 の場合：256MB 以上
Windows XP の場合：384MB 以上

4. オンラインドキュメント

キュージーバックアップには、この取扱説明書のほかに「オンラインドキュメント」が付属しています。オンラインドキュメントは、キュージーバックアップの各画面にある「取扱説明書」リンクをクリックすることで表示されます。

オンラインドキュメントには、この取扱説明書には記述のない設定項目の詳細な解説があります。また、バックアップの仕組みやバックアップデータの構造についても解説がありますので、次項からのチュートリアルにしたがって設定を行う際に、随時ご覧頂くことをお薦めします。

オンラインドキュメントは HTML（ホームページと同じ形式）で記述されています。「取扱説明書」リンクをクリックすると、普段お使いの Web ブラウザ（Internet Explore や Firefox 等）が起動します。

5. チュートリアル（1）～バックアップ～

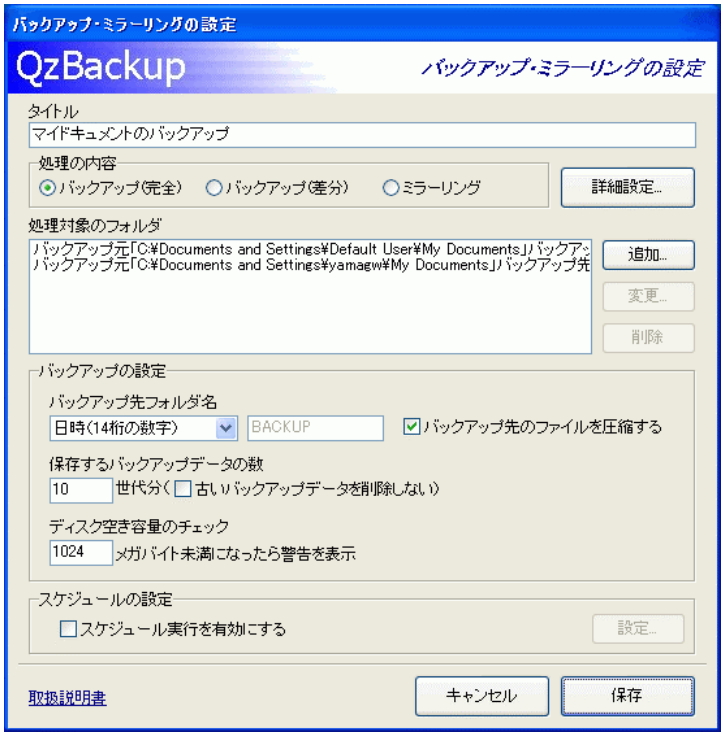
キュージーバックアップを使用して、ファイルのバックアップを行うための手順を簡単に解説します。ファイルをバックアップしておくと、万が一トラブルや人為的なミスで大切なファイル失っても、最後にバックアップした時点のファイルを取り戻すことができます。

5.1. キュージーバックアップの起動

スタートメニューの「キュージーラボ」→「キュージバックアップ」を選択してください。「キュージーバックアップ画面」が表示されます。

5.2. バックアップの設定を追加

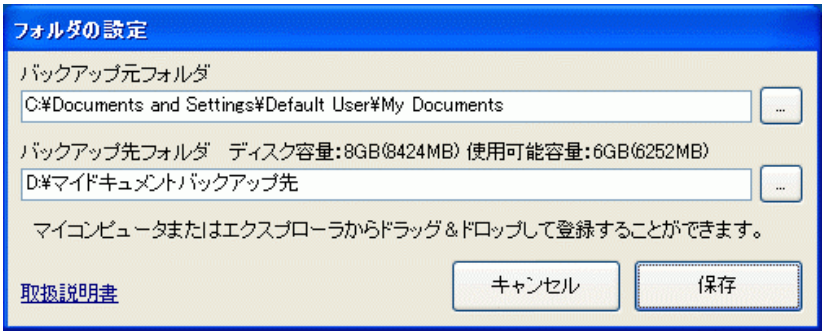
「キュージーバックアップ画面」で「新規」ボタンを押すと、「バックアップ・ミラーリングの設定画面」が表示されます。（キュージーバックアップをはじめて起動した時には、この画面が自動的に表示されます。）



始めに、タイトルを入力してください。次に「処理の内容」で「バックアップ（完全）」又は「バックアップ（差分）」を選択してください。これらの動作の違いについては、画面左下の「取扱説明書」リンクをクリックしてオンラインドキュメントを参照してください。

5.3. バックアップ対象のフォルダを設定

「バックアップ・ミラーリングの設定画面」の「追加」ボタンを押すと、「フォルダの設定画面」が表示されます。

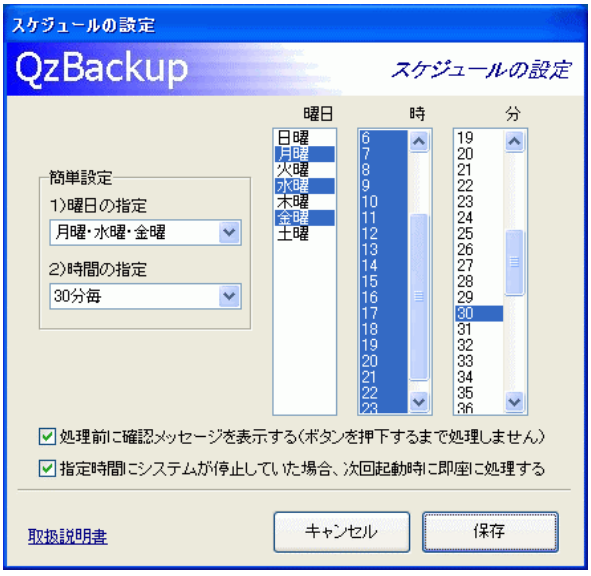


バックアップ対象のファイルが含まれるフォルダと、バックアップ先のフォルダを指定してください。バックアップ先フォルダ内には、バックアップの各種情報を保存するためのファイルと、バックアップされたファイルが格納されるフォルダが作成されます。選択したら「保存」ボタンを押してください。「保存」ボタンを押すと、「バックアップ・ミラーリングの設定画面」に戻ります。

5.4. スケジュールの設定

指定した曜日・時間に、自動的にバックアップを実行する事ができます。手動でのみ実行したい場合には、スケジュールの設定は不要です。

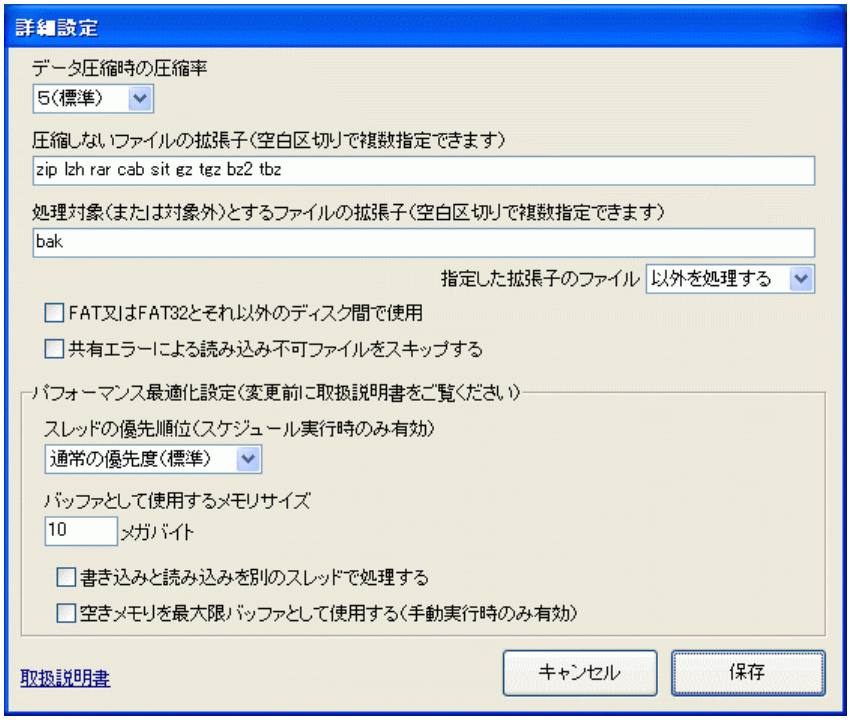
「バックアップ・ミラーリングの設定画面」のスケジュール実行を有効にする」をチェックしてください。はじめてスケジュールの設定を行う場合には、自動的に「スケジュールの設定画面」が表示されます。自動的に表示されない場合には「設定」ボタンを押してください。



バックアップを実行したい「曜日」「時」「分」を選択してください。「簡単設定」にはよく使用されるパターンがいくつか用意されており、希望するパターンを選択すると自動的に「曜日」「時」「分」の選択が変更されます。最後に、「保存」ボタンを押してください。「保存」ボタンを押すと、「バックアップ・ミラーリングの設定画面」に戻ります。

5.5. 詳細設定

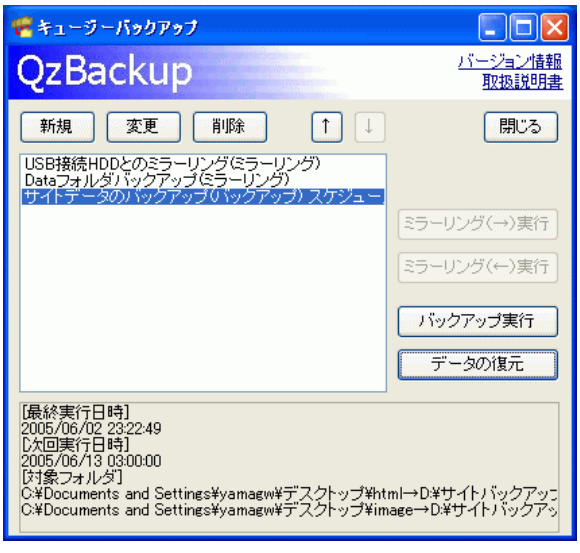
「バックアップ・ミラーリングの設定画面」の「詳細設定」ボタンを押すと、「詳細設定画面」が表示されます。



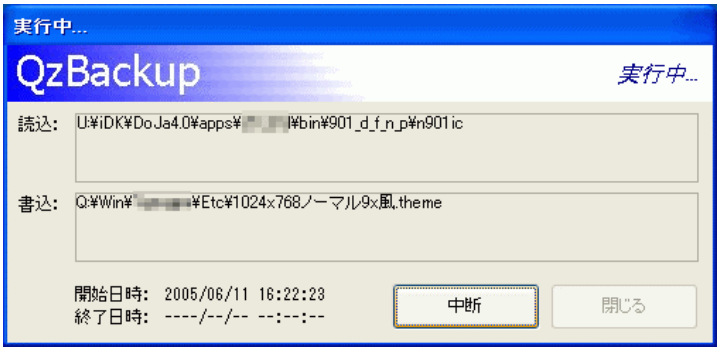
通常、設定を変更しなくてもバックアップは問題なく動作しますが、必要に応じて内容を確認／変更してください。最後に、「保存」ボタンを押してください。「保存」ボタンを押すと、「バックアップ・ミラーリングの設定画面」に戻ります。

5.6. 動作確認

以上でバックアップの設定は終了です。「バックアップ・ミラーリングの設定画面」の「保存」ボタンを押して下さい。「キュージーバックアップ画面」に戻ります。

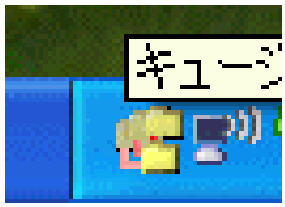


設定した項目を選択して「バックアップ実行」ボタンを押すと、バックアップが実行されます。正常に動作するか確認してください。バックアップを実行している間、以下の「実行中画面」が表示され進捗状況を確認できます。エラーメッセージが表示された場合は「変更」ボタンを押して設定内容を確認してください。



5.7. キュージーバックアップの終了

バックアップが正常に動作したら、「閉じる」ボタンを押してください。スケジュールを設定行った場合には、画面右下の「タスクトレイ」にキュージーバックアップのアイコンが表示されます。(スケジュールの設定を行なっていない場合には、このアイコンは表示されません。)



このアイコンは、スケジュールによるバックアップの実行が行われることを示すものです。指定した曜日・時間になると、自動的にバックアップが実行されます。自動で実行される場合には「実行中画面」は表示されませんが、アイコンの色が変化することで実行中であることをお知らせします。

6. チュートリアル（2）～ミラーリング～

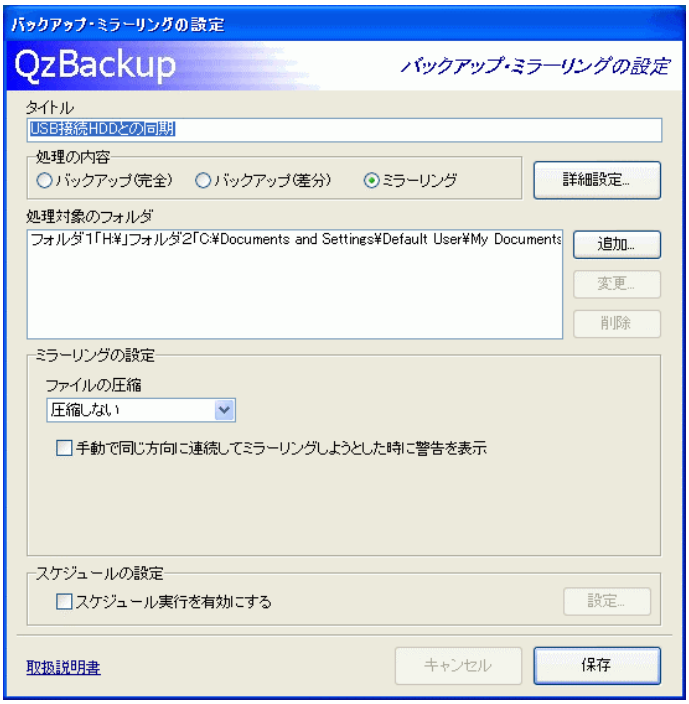
キュージーバックアップを使用して、2つのフォルダ間のミラーリング（片方向または双方向にファイルをコピーして同期）を行うための手順を簡単に解説します。ミラーリングは、ファイルコピーによるシンプルなバックアップのほか、ポータブル HDD や USB メモリーなどを使用したデータの持ち運びに便利です。

6.1. キュージーバックアップの起動

スタートメニューの「キュージーラボ」→「キュージバックアップ」を選択してください。「キュージーバックアップ画面」が表示されます。

6.2. バックアップの設定を追加

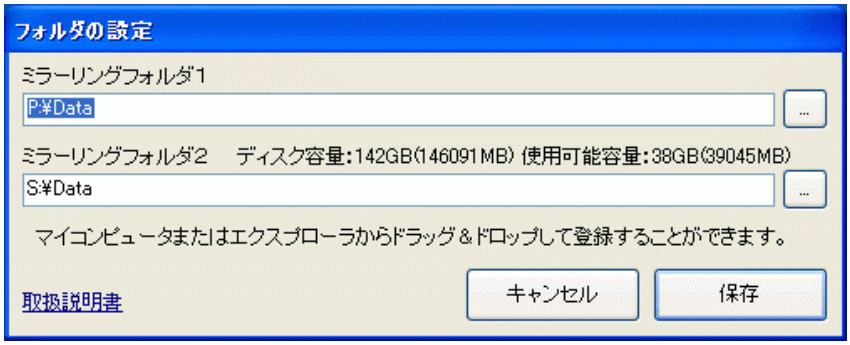
「キュージーバックアップ画面」で「新規」ボタンを押すと、「バックアップ・ミラーリングの設定画面」が表示されます。（キュージーバックアップをはじめて起動した時には、この画面が自動的に表示されます。）



最初に、タイトルを入力してください。次に、「処理の内容」として「ミラーリング」を選択して下さい。

6.3. ミラーリング対象のフォルダを設定

「バックアップ・ミラーリングの設定画面」の「追加」ボタンを押すと、「フォルダの設定画面」が表示されます。

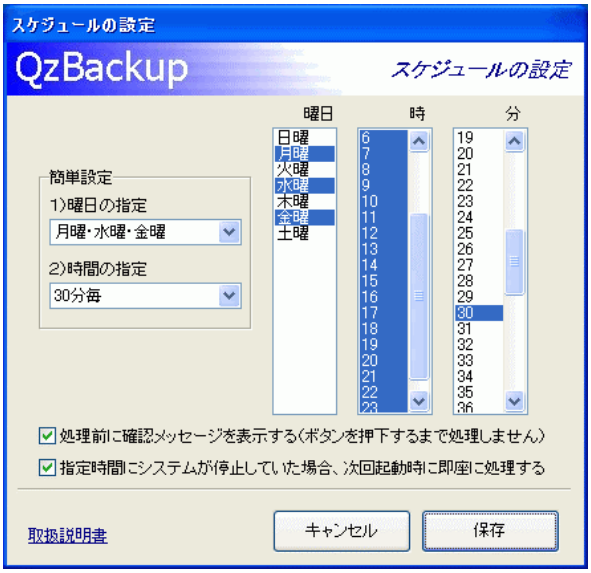


ここで、ミラーリングする2つのフォルダを指定します。指定したら「保存」ボタンを押してください。「保存」ボタンを押すと、「バックアップ・ミラーリングの設定画面」に戻ります。

6.4. スケジュールの設定

指定した曜日・時間に、自動的にミラーリングを実行する事ができます。ただし、自動でのミラーリングは「フォルダ1」から「フォルダ2」への片方向のみです。手動でのみ実行したい場合には、スケジュールの設定は不要です。

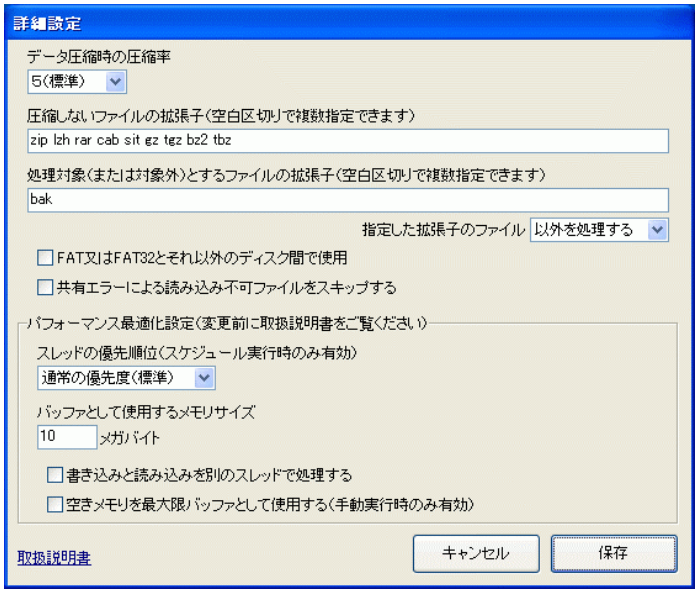
「バックアップ・ミラーリングの設定画面」のスケジュール実行を有効にする」をチェックしてください。はじめてスケジュールの設定を行う場合には、自動的に「スケジュールの設定画面」が表示されます。自動的に表示されない場合には「設定」ボタンを押してください。



バックアップを実行したい「曜日」「時」「分」を選択してください。「簡単設定」にはよく使用されるパターンがいくつか用意されており、希望するパターンを選択すると自動的に「曜日」「時」「分」の選択が変更されます。最後に、「保存」ボタンを押してください。「保存」ボタンを押すと、「バックアップ・ミラーリングの設定画面」に戻ります。

6.5. 詳細設定

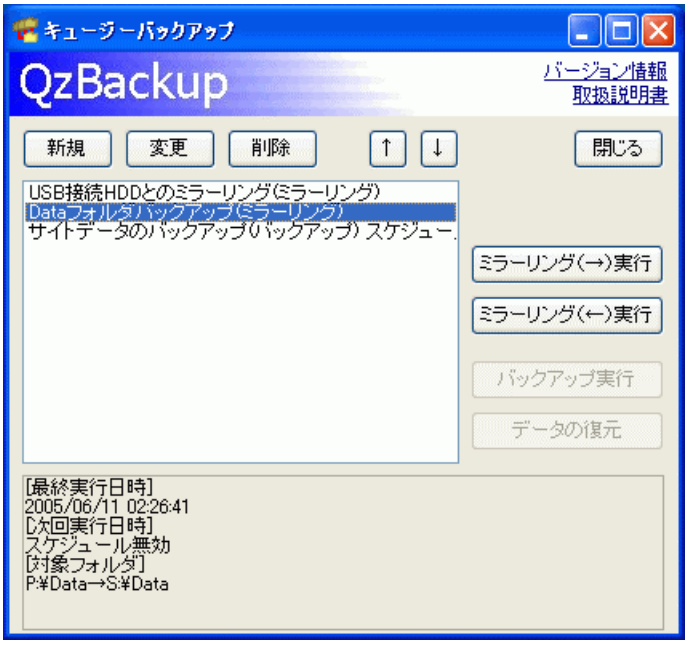
「バックアップ・ミラーリングの設定画面」の「詳細設定」ボタンを押すと、「詳細設定画面」が表示されます。



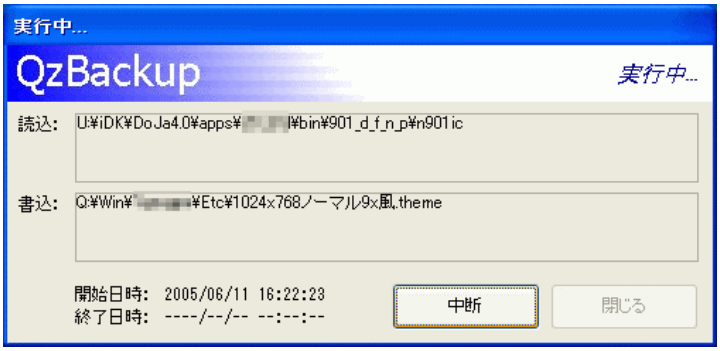
通常、設定を変更しなくてもバックアップは問題なく動作しますが、必要に応じて内容を確認／変更してください。最後に、「保存」ボタンを押してください。「保存」ボタンを押すと、「バックアップ・ミラーリングの設定画面」に戻ります。

6.6. 動作確認

以上でバックアップの設定は終了です。「バックアップ・ミラーリングの設定画面」の「保存」ボタンを押して下さい。「キュージーバックアップ画面」に戻ります。

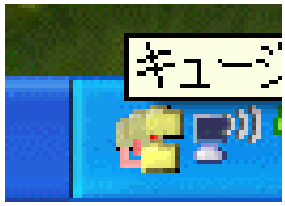


設定した項目を選択して「ミラーリング(→)実行」又は「ミラーリング(←)実行」ボタンを押して、正常に動作するか確認してください。前者では、フォルダ1からフォルダ 2 へのミラーリング、後者ではフォルダ 2 からフォルダ1へのミラーリングが実行されます。ミラーリングを実行している間、以下の「実行中画面」が表示され進捗状況を確認できます。エラーメッセージが表示された場合は「変更」ボタンを押して設定内容を確認してください。



6.7. キュージーバックアップの終了

ミラーリングが正常に動作したら、「閉じる」ボタンを押してください。スケジュールを設定行った場合には、画面右下の「タスクトレイ」にキュージーバックアップのアイコンが表示されます。(スケジュールの設定を行なっていない場合には、このアイコンは表示されません。)



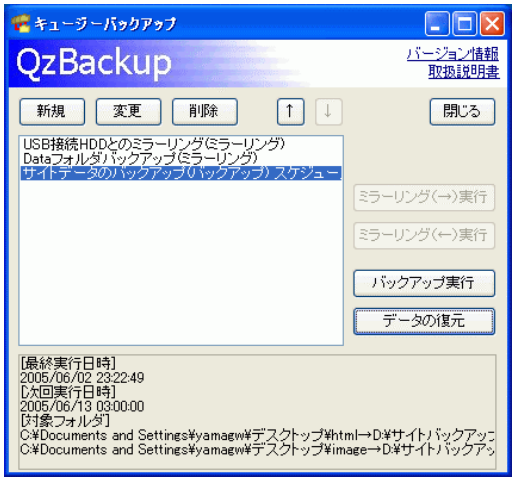
このアイコンは、スケジュールによるミラーリングの実行が行われることを示すものです。指定した曜日・時間になると、自動的にミラーリングが実行されます。自動で実行される場合には「実行中画面」は表示されませんが、アイコンの色が変化することで実行中であることをお知らせします。

7. チュートリアル（3）～バックアップの復元～

バックアップしたデータから、元のファイルを復元する手順を解説します。

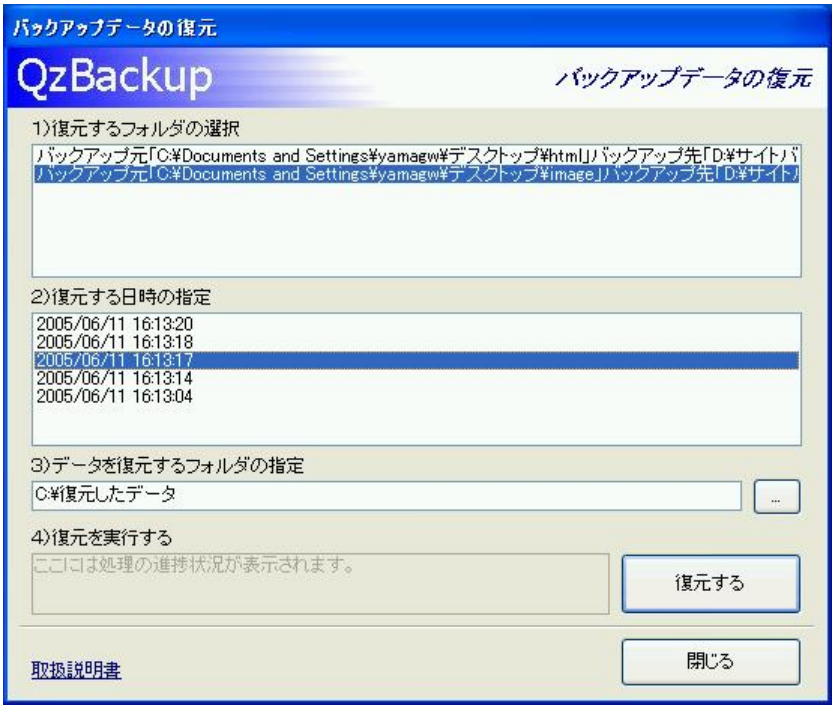
7.1. キュージーバックアップの起動

スタートメニューの「キュージーラボ」→「キュージバックアップ」を選択してください。「キュージーバックアップ画面」が表示されます。復元したいファイルの対象となる設定を選択して下さい。



7.2. 復元するフォルダと日時の選択

「キュージーバックアップ画面」の「データの復元」ボタンを押すと、「バックアップデータの復元画面」が表示されます。



最初に、復元したいファイルが含まれるフォルダを選択します。次に、復元したいファイルの日時を選択します。最後に、復元先のフォルダを指定します。**復元先のフォルダ内のファイルはすべて削除されます**のでご注意ください。

フォルダを指定したら、「復元する」ボタンを押してください。ファイルの復元が始まります。この処理にはファイルの数やサイズにより時間がかかります。特に、差分バックアップの場合には時間をさかのぼって順に復元していきますので、復元する日時が古いほど時間がかかります。

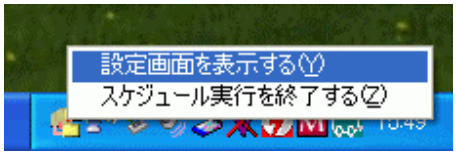
※バックアップデータを圧縮しない設定の場合には、バックアップ先のフォルダにはファイルがそのまま格納されています。復元の処理を行わなくても、エクスプローラで取り戻したいファイルを探し出すことが可能です。「バックアップ（完全）」と「バックアップ（差分）」では、バックアップデータの構造が異なります。詳細は、オンラインドキュメントを参照してください。

8. タスクトレイアイコン

バックアップまたはミラーリングのスケジュールが設定されている場合、画面右下の「タスクトレイ」には、キュージーバックアップのアイコンが表示されます。

このアイコンは、スケジュールによるミラーリングの実行が行われることを示すものです。指定した曜日・時間になると、自動的にミラーリングが実行されます。自動で実行される場合には「実行中画面」は表示されませんが、アイコンの色が変化することで実行中であることをお知らせします。

タスクトレイアイコンをダブルクリックすると、「キュージーバックアップ画面」が表示されます。タスクトレイアイコン右クリックすると、以下のメニューが表示されます。



「設定画面を表示する」を選択すると、「キュージーバックアップ」画面が表示されます。「スケジュール実行を終了する」を選択すると終了します。終了するとスケジュールされた処理が実行されなくなりますので、通常は終了しないでください。終了したスケジュール実行を再開するには、スタートメニューから「キュージーバックアップ画面」を表示して「閉じる」ボタンを押してください。

9. サポートについて

このソフトウェアのサポートは、下記 Web サイトにて行っております。

キュージーラボ　ホームページ

http://qzlab.com/

キュージーバックアップ トップページ

http://qzlab.com/qzbackup/

これらのWebサイトでは、ソフトウェアに関する有用な情報の公開、障害情報の公開、不具合報告の受付、アップデータの配布、最新バージョン販売の告知等を行う予定です。

キュージーラボ　ソフトウェア利用許諾契約書

1. 「キュージーラボ　ソフトウェア利用許諾契約書」（以下、本契約書）は、定められた代金を支払いライセンスを購入した者（以下、ユーザー）に対し、キュージーラボ（以下、提供者）が提供するソフトウェア製品一式（以下、本ソフトウェア）の利用権利を許諾することを目的とする。

2. ユーザーが個人である場合、本ソフトウェアは以下のコンピュータでのみ使用することができる。なお、本ソフトウェアを同時に使用するコンピュータの台数は制限しない。

   ・ユーザーが主として使用するコンピュータ
   ・複数の者がネットワークを経由して使用するコンピュータのうち、ユーザーが主たる管理者であるもの

3. ユーザーが法人である場合、本ソフトウェアは1ライセンスにつき1台のコンピュータでのみ使用することができる。ハードウェア又はソフトウェアで実現される仮想的なコンピュータについても、各 1 ライセンスを必要とする。

4. ユーザーは、本ソフトウェアのインストール又は本ソフトウェアのバックアップを目的とする場合に限り、本ソフトウェアを複製することができる。

5. ユーザーは、本ソフトウェアのライセンスを他人に譲渡、賃貸または移転してはならない。

6. 本ソフトウェアの一部又は全部を、その手段を問わず配布、転写、複製または複写してはならない。

7. 本ソフトウェアの一部又は全部を、リバースエンジニアリング（逆アセンブル、逆コンパイルまたはそれに類似する行為）してはならない。

8. 本ソフトウェアを使用するために必要である場合を省き、本ソフトウェアを改変してはならない。

9. 本ソフトウェアに起因するあらゆる損害について、提供者はその責任を負わないものとする。

10. 本ソフトウェアに含まれる不具合等の障害について、提供者は合理的な範囲内で解決のための努力をすることとする。

11. 本ソフトウェアに起因して発生したコンピュータの障害について、提供者はその復旧のための情報を可能な範囲内で開示するものとする。

以上

ソフトウェアに含まれるデータ等の著作権等に関する記述

1. このソフトウェアは、以下の一般に配布されている実行コード又はソースコードから生成した実行コードを含みます。

   'zlib' general purpose compression library version 1.2.2, October 3rd, 2004
   Copyright (C) 1995-2004 Jean-loup Gailly and Mark Adler

   キュージーラボは上記ソフトウェアコンポーネントの提供者及び開発者に心から感謝の意を表します。

2. このソフトウェアは「Borland(R) C++Builder(TM) 6.0」により生成された実行コードを含みます。また、これに付属するランタイムライブラリ等の実行コードや関連するデータを含みます。

3. C++Builder(TM)は、Borland Software Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

以上

キュージーバックアップ
取扱説明書

第1. 1 版 2005.6.17 発行

発行者:キュージーラボ
〒190－0015 東京都立川市泉町1156－4－434